大内氏の大河ドラマを誘致する会
設立趣意書

大内氏は、室町時代から戦国時代にかけて、西国一の大名として、政治や文化、国際交流の中心として山口を発展させるとともに、応仁の乱をはじめ日本の歴史に深く関わりました。

また、朝鮮王朝や明、琉球との交易などによる経済的発展を背景に、大陸と京の文化を融合させた独自の「大内文化」を創り出し、山口市のまちの基礎を築きました。

今なお山口市には、国宝瑠璃光寺五重塔や山口祇園祭、大内塗や外郎など、大内文化の面影が色濃く残っております。

世界とつながり新しいものを取り入れた先進性と国際性、また、多様な人々や文化・慣習を受け入れ独自の価値を生み出した寛容性と独自性など、卓越した先見力・実行力を発揮して輝かしい繁栄を極めた大内氏の栄華と興亡は、多くの人々を魅了する壮大な群像劇として、NHK 大河ドラマにふさわしい高い魅力を有しております。

大河ドラマの放送は、大内氏や大内文化の価値や魅力を全国に発信する絶好の機会であり、地域の誇りを高め、観光振興や地域経済の活性化にも大きく寄与するものと期待されます。

こうしたことから、大内氏をテーマとした大河ドラマの実現をめざし、行政、文化、観光、経済等の関係団体が力を合わせて誘致活動を推進することを目的として、「大内氏の大河ドラマを誘致する会」を設立するものです。

大内氏の歴史と文化を継承し、その魅力を広く発信していくため、本会の設立趣旨に御賛同いただき、格別の御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年11月9日

大内氏の大河ドラマを誘致する会
発起人　山口市長　伊藤　和貴
山口商工会議所会頭　河野　康志
ｼﾋﾞｯｸﾌﾟﾗｲﾄﾞ醸成に繋がる歴史文化遺産活用推進協議会長　渡辺　純忠